

## 解析学 I に対する追加説明 #8

- 偏導関数に関して復習する。
- 演習問題 2.12 については特に問題はないようである。例えば  $z = e^{ax^2+by^2}$  の  $x$  に関する偏導関数は  $y$  を定数と見て  $x$  で微分するので

$$\frac{\partial z}{\partial x} = 2axe^{ax^2+by^2}$$

となる。

- ただ

$$\frac{\partial}{\partial x}(x^2 + y^2) = 2x + y^2$$

としているものが若干いた。 $x$  と  $y$  はペアになっており、 $x$  で微分するとき  $y$  は定数と見て微分していることに注意。

- 演習問題 2.13 は  $s, t$  を代入して計算してもできるが、引き続き学ぶ逆関数の微分法に慣れる意味でも、合成関数の微分法を使用するのがよいかもかもしれない。
- $z = \sin x \cos y, x = s^2 - t^2, y = 2st$  を考える。

$$z_s = z_x x_s + z_y y_s$$

より  $z_x, x_s, z_y, y_s$  を求めればよい。

$$z_x = (\sin x \cos y)_x = \cos x \cos y$$

$$z_y = (\sin x \cos y)_y = -\sin x \sin y$$

$$x_s = 2s$$

$$y_s = 2t$$

より

$$z_s = 2s \cos x \cos y - 2t \sin x \sin y$$

- 次に  $z_{ss}$  を求める。 $z_{ss} = (z_s)_s$  なので

$$z_{ss} = (z_s)_s = (2s \cos x \cos y - 2t \sin x \sin y)_s$$

$$= (2s \cos x \cos y)_s - (2t \sin x \sin y)_s$$

$$\begin{aligned}
&= (2s)_s \cos x \cos y + 2s (\cos x \cos y)_s - (2t)_s \sin x \sin y - 2t (\sin x \sin y)_s \\
&= 2 \cos x \cos y + 2s (\cos x \cos y)_s - 2t (\sin x \sin y)_s
\end{aligned}$$

ここで

$$\begin{aligned}
(\cos x \cos y)_s &= (\cos x \cos y)_x x_s + (\cos x \cos y)_y y_s \\
&= -2s \sin x \cos y - 2t \cos x \sin y \\
(\sin x \sin y)_s &= (\sin x \sin y)_x x_s + (\sin x \sin y)_y y_s \\
&= 2s \cos x \sin y + 2t \sin x \cos y
\end{aligned}$$

より

$$\begin{aligned}
z_{ss} &= 2 \cos x \cos y - 4s^2 \sin x \cos y - 4st \cos x \sin y - 4st \cos x \sin y - 4t^2 \sin x \cos y \\
&= 2 \cos x \cos y - 4(s^2 + t^2) \sin x \cos y - 8st \cos x \sin y
\end{aligned}$$